夢に向かって前進　Go for it!!

～たくましく前へ進む三井高生～

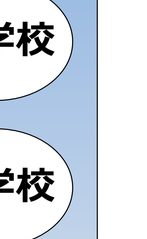
福岡県立三井高等学校

求める生徒像

- ●真理を求めて意欲的に学習し，確かな学力を身に付けた生徒
- ●友情を深め，お互いの人格を尊重する生徒
- ●自ら考え判断し，自分の行動に責任をもつ生徒
- ●体験活動に励み，最後までやり抜く生徒

卒業までに身につけさせる力

- ●自立・自己実現を可能とする生きる力
- ●進路実現に向けた確かな学力
- ●友情を深め，互いの人格を尊重する人権感覚



PTA
同窓会
後援会

生徒指導

- ●部活動
- ●生徒会活動
- ●教育相談

進路指導

- ●キャリアワークショップ
- ●インターンシップ
- ●模擬面接
- ●進路相談会

本校のテーマ

MII for me

教科指導

- ●習熟度指導
- ●少人数指導
- ●授業アンケート
- ●学力診断テスト

体験活動等

- ●三井高発表会
- ●ＳＥＳ実習
- ●ボランティア活動
- ●出前授業
- ●福祉実習

地域
企業
大学
中学校
小学校

生徒の実態

- ●居眠り
- ●私語
- ●課題の未提出
- ●発言しない

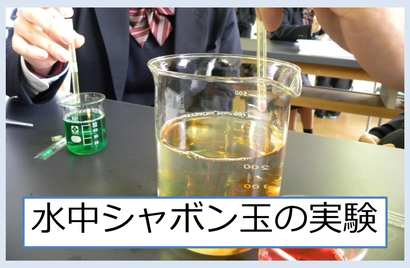
授業改善

具体的な取り組み

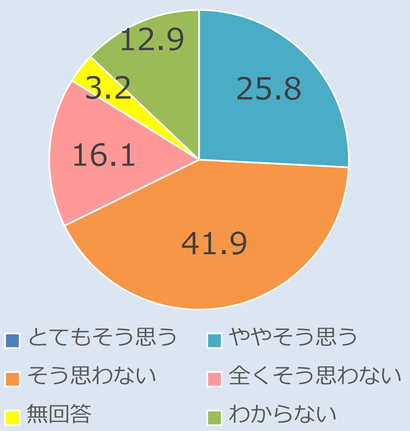
- ●生徒の実態に応じたきめ細かな指導や「わかる・できる」喜びを実感することのできる授業の工夫・改善に取り組み，基礎・基本の定着を図る。
- ●授業アンケートや相互授業参観等により授業改善に取り組み，ICTの活用やアクティブラーニング型授業の在り方などについて研修を行うことにより，授業力の向上を図る。

実践例1. 化学

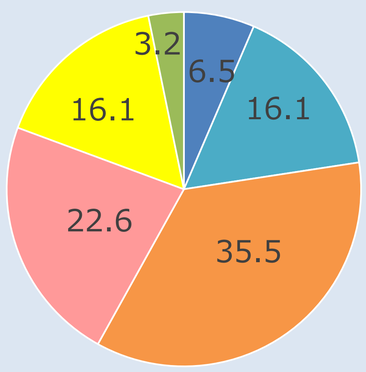
身近な物や現象を題材とした実験による興味・関心の喚起



Q. これから学ぶ内容に興味がある (活動前)
　これまでの学習で化学に対する興味が出た (活動後)



活動後



化学への興味が高まった生徒と低下した生徒の二極化

実践例2. 英語

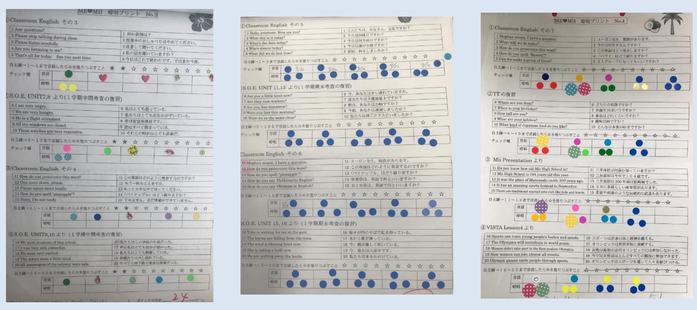
- ◆ペアワーク・グループワークの充実
- ◆ＩＣＴの活用
- ◆学期に１回のパフォーマンステスト
- ◆ＡＬＴとのTeam Teaching
- ◆ワークシートの工夫
- ◆評価方法の工夫

新任のＡＬＴに
三井高校や小郡市のことを英語で
プレゼンテーション

ＴＴの授業でグループプレゼンテーション
（２学期のパフォーマンステスト）

中学生への学校紹介でも披露しました。

ペアワークやグループ活動で
何度も英語を音読・暗唱



集めたシールの数で意欲を評価
→授業の休み時間、昼休み、放課後に自主的に音読に来る生徒の姿も見られるようになりました。

実践例3. 物理

ICTとルーブリックを活用した
アクティブラーニング型授業

- ●授業の初めにクラス全員で評価方法を確認する。
- ●評価方法や評価基準をあらかじめいくつかに絞って決めておくことで，「思考力・判断力・表現力」や「関心・意欲・態度」が評価しやすくなる。

生徒の声

「班活動中に，気軽に話しやすくなった。」
「自分から教科書を読むようになった。」
「何を評価されるか事前に分かるので，何をすべきかわかりやすい。」

内容目標	力と加速度の間にどのような関係があるのかを理解し，力や加速度を計算できる。			
ルーブリック（評価基準）	S	A	B	C
	６問全て計算することができた	計算問題を４問正解できた	計算問題を１問正解できた	力を大きくすると，物体は加速することを理解した
態度目標	発言する，話を聞く，質問する，褒める，協力する，貢献する。			
ルーブリック（評価基準）	S	A	B	C
	班内で人の発言を促すことができた	班内の意見を褒めることができた	班内で自分の意見を説明できた	班内の生徒の話を聞けた